

新潟県薬剤師会 薬剤師ボランティア活動報告書

班名	E 班	報告日	平成 23 年 4 月 22 日
報告者氏名	長澤 貴明	同行者氏名	塚田 一博
活動期間	4 月 18 日 ~ 4 月 22 日	宿泊場所	石巻高校
活動拠点	石巻高校避難所臨時薬剤師会	ジャンプへの掲載	掲載してもよい・掲載を希望しない
交通手段	自家用車		
主な活動 (簡潔に)	◇石巻エリア避難所で臨時に設置された診療所での調剤 ◇石巻市、女川市周辺の避難所への OTC 提供、衛生指導 など		

<活動の内容>

【石巻高校臨時薬剤師会の取り組み】

1、避難所臨時診療所の調剤業務（15名前後）

・湊小学校 ・渡波小学校 ・ヤンマー避難所 ・女川町立病院 ・女川総合体育館 ・石巻高校診療所 ・遊楽館

※4/22時点。避難所の新設・閉鎖・移動が行われているため、活動先は今後変更になる可能性が高い。

2、OTC 班 石巻市・女川市周辺の各避難所を訪問し OTC 薬配布と指導（人数は適宜）

・避難所リスト(日赤)をもとに避難所を訪問するが、リスト漏れの施設が多い。

適宜、避難所情報収集して対応する。

避難所では現状はかぜ薬やビタミン剤のニーズが高いが今後のはがれきの撤去作業を行う被災者の増加に伴い消毒剤・ガーゼ・湿布剤の需要増加が予想される。

3、リーダー 1名

各薬剤師の担当班分け、その他対外交渉業務

派遣ボランティアは上記の業務を日ごとに割り当てられ活動している。

【1日のおおまかな流れ】

6:00前後 起床 各自朝食

6:45 ミーティング 生存確認のための写真撮影

7:00 担当ごとにわかれ活動開始

17:00頃 活動終了

19:30 夜ミーティング 翌日の活動班分けや今後の活動方針の検討(1時間~1時間半程度)

23:00頃 各自適宜就寝

【E 班の活動と所感】

4/19~4/22まで OTC 班として活動

◇4/19 女川町付近

◇4/20 牡鹿半島

◇4/21 石巻市内

◇4/22 女川町付近 各避難所を訪問し、OTC 配布や医療状況の確認などを行なった。

避難所の場所・規模によって支援の状況がまったく異なり、格差が生じている。特に石巻の中心部は医療班が常駐しているため、OTC 班の訪問意義は薄い。しかし中心部から離れた規模の小さい避難所では物資も不十分で必要な医療を受けられていない。そういった施設への活動を重点的に行なっていくべきと考える。

また各避難所で必要としている物資は異なり、高齢者の多い施設では風邪やビタミン剤が重宝されるが、比較的若い世代が多く避難所では復旧作業での切り傷を処置する消毒剤やガーゼが求められている。

避難する場所ごと、そして時間経過にあわせた支援が必要である。

また石巻市内ではドラッグストアが徐々に営業を再開しはじめ、支援のための物資提供が逆に業務上迷惑になるケースがこれから生じると予想される。どのタイミングで支援を縮小していくのか現場の意見を集約して薬剤師会としての方針を決めていく必要がある。